

サービスエンジニアの到着を待たずに… 地震時自動診断・復旧システム

地震で休止したエレベーターを復旧するにはサービスエンジニアの確認を待たなければなりませんでした。エレベーターを低速で走行させ診断し、問題がなければ自動で復旧します。

● 高層マンション、高齢者様の 利用が多い建物にお勧め

製品特徴

■昇降機技術基準の解説 2009 年版で規定※¹

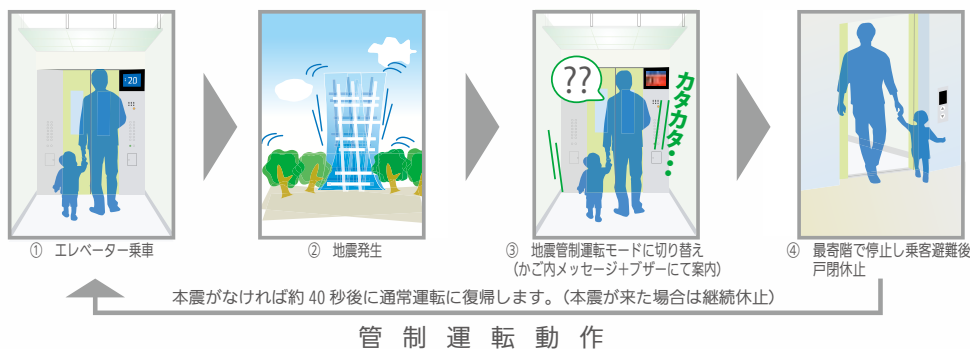
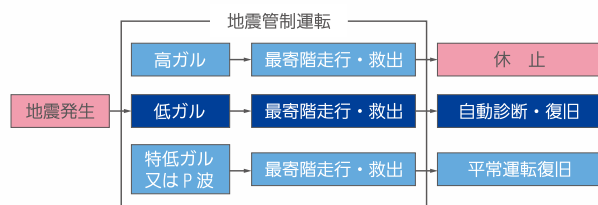
地震後の休止したエレベーターを出来る限り早急に
利用できるようにするためのものです。

■診断内容

巻上機・制御盤の転倒・移動、長尺物の引っ掛かり
かごと釣合おもりの脱レール、着床位置検出スイッチ
ドアの開閉動作などの診断を行います。

※一定以上の揺れを検知した場合や、かご内に乗客がいる
場合などは診断運転は実施しません。

※異常、安全装置の作動、他の管制運転と重複した場合は
診断運転を中止します。



※1：オプション仕様ですので設置義務はありません。

※2：昇降機耐震設計・施工指針 2009 年度版を満たすことが条件です。

※3：機能、地震感知器P波+S波（2段設定：低・高）が必要です。

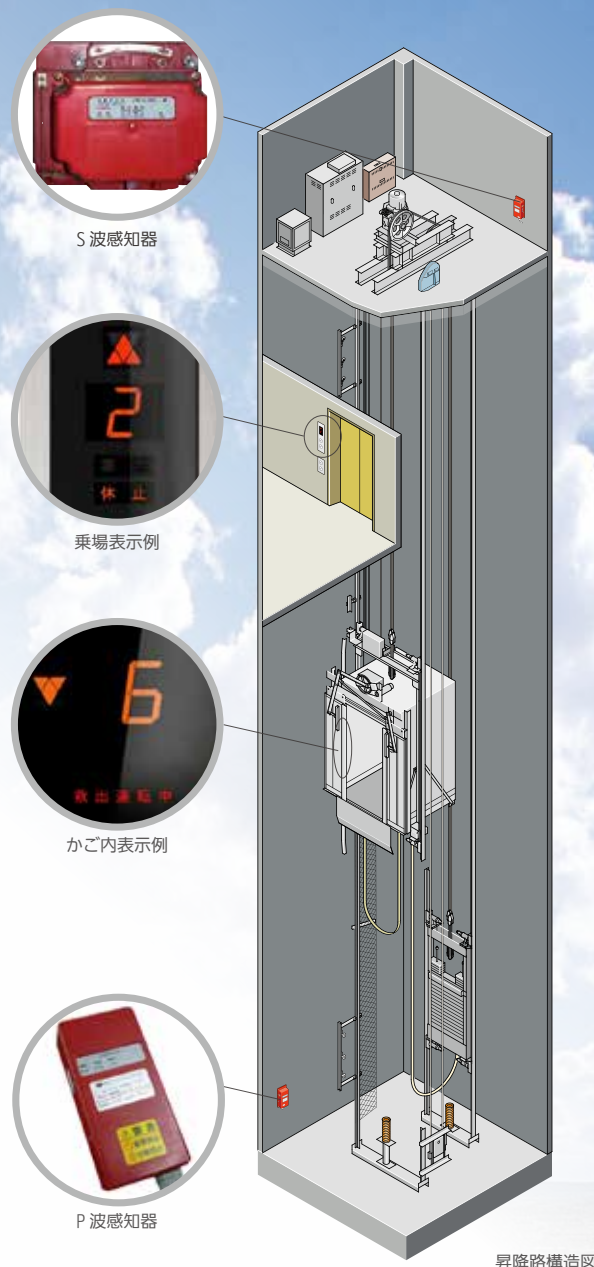
※4：安全確保の為、保守契約にて遠隔監視が必要になります。

※5：感知器の高が働いた場合は自動診断は安全の為に実施しません。

※6：自動診断で問題があった場合は、自動復旧はさせません。

※7：サービスエンジニアの確認を待たずに利用できる半面、

機器損傷の可能性あります。



作業内容

■作業工程

- ・ご契約から納品まで約2～3カ月程度です。(生産状況で前後します。)
- ・作業時間は建物状況で異なりますので別途ご相談ください。

■作業内容

感知器の設置工事、制御盤の改造工事、
信号装置改造工事、各種配線工事、
耐震対策工事

※耐震対策工事については現場調査

実施の上、詳細を検討しますので内容
については、別途ご相談ください。